

大野小だより

第2号

2023年5月26日 発行

文責：校長 加藤 陽一



学校教育目標：確かな学力と豊かな心を身につけ ふるさとを愛する子どもの育成

交通安全教室



4/19(水)に、交通安全教室が開催されました。まずは体育館で、交通安全協会の方から、交通ルールのお話がありました。その後、1・2年生は横断歩道の正しい渡り方を実際に横断歩道を渡りながら教えていただきました。また、3～6年生は正しい自転車の乗り方をグラウンドで子どもたちが自転車に乗りながら指導を受けました。毎年行っている安全教室ですが、子どもたちの生活場面に生かされるように、各学年で声かけを行っていききたいと思います。



幼小の交流活動

大野小では幼児施設と小学校との連携教育に取り組んでいます。小学校に入学してくる子どもたちがスムーズに小学校へ接続できるように、情報交換や交流活動を計画的に行っていきます。大野町では2つの幼児施設(さくら幼稚園・ルンビニこども園)との連携を進めています。さっそく、1年生はさくら幼稚園とのふれあい交流、2年生はルンビニこども園とのいもうえを行いました。この1年間、いろいろな学年が交流をしていきます。



1年生とさくら幼稚園

たてわり班あそび

4/20(木)に、全校たてわり班あそびがありました。高学年は低学年のお世話をしながら、楽しいひと時を過ごしました。クラス単位だけでなく、いろいろな集団での仲間づくりが大切になってきます。今回はそのスタートの日でした。



2年生とルンビニこども園

《校長室から》

今、大野小では中学校とともに「小中一貫教育校」をめざして取り組みをすすめています。その関係で中学校の先生と話す機会が多くなりました。私は小学校教員なので、それほど中学の先生と関わることはありませんでしたが、この取り組みの中でいろいろお話をさせてもらうことで、改めて、子どもたちを9年間の育ちの視点で捉えていくことが大切なんだと感じました。文字を覚え始めた子どもたちが9年後には自分の進路を決定していく、その連続した9年間の学びを大切にしながら、子どもたちを育てていきたいと考えています。

